

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL <0566>22-2111  
FAX <0566>25-2111  
メール kariyar@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 加藤 哲也  
幹事 久米 博明  
会報委員長 鬼頭 一浩

2016 ~ 2017年度 国際ロータリー ジョン F. ジャーム 会長テーマ

Rotary serving humanity 人類に奉仕するロータリー

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2961回例会プログラム

[当年度=29回目; 当月=2週目]

2017年(平成29年) 3月13日(月)

## 1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……………〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱……………我等の生業  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告  
8. 米山奨学生挨拶  
……サエズ・アニー・アラナさん
9. 幹事報告  
10. 出席報告  
11. 委員会報告  
12. ニコニコボックス報告  
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(3/20) ……休 会 (法定休日)  
(3/27) ……  
新入会員アワー 池田 直樹 会員  
" 近藤 洋一 会員
- 13:00 14. 本日のプログラム  
卓話 「鮭と塩」  
講師 おけい鮭 橋本 博 様  
(紹介者 新海 伸二 会員)
15. 謝 辞  
16. 点 鐘……………〈会長〉  
17. 閉会宣言
- 13:30 18. 散 会

## ゲ ス ト

米山奨学生 サエズ・アニー・アラナさん



青少年交換学生 シェビラード・ランズ・レネーさん

## 出 席

会員総数 94名 出席免除 24名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名  
欠 席 13名 出席率 84.88%  
前々回(2/25)の修正出席率 100%

## 会 長 報 告

- 1) 米山奨学生、サエズ・アニー・アラナさんに奨学金と記念品をお渡し致します。
- 2) 地区委員会出向者へ委嘱状が届いておりますので、お渡し致します。



- 3) 3月9日(木)に知立との合同ゴルフコンペが、ザ・トラディションゴルフクラブにて開催されました。合同コンペでは、盛田豊一会員がグロス83、ネット69.8で準優勝されました(ベストグロ賞)。

また刈谷単独では、久米博明会員がグロス97、ネット81で優勝されました。

- 4) 3月11日(土)、米山奨学期間終了者歓送会および指導教員への感謝の会に出席して参りました。

## 幹事報告

- 1) 3月6日(月)、刈谷ロータリーバンドがKATCH内のPitch・FMの30分ラジオ番組に生放送で出演致しました。

## 委員会報告

### ●親睦活動委員会

- 1) 4月3日(月)開催の花見家族例会を改めてご案内します。本日3月13日(月)が締切となっておりますので、委員会までお願い致します。

## 会長あいさつ

### 昭和43年度全国第5位の高額所得者 山村辰雄氏と映画「仁義なき戦い」 加藤 哲也



山村辰雄氏は初代共政会会長(広島指定暴力団)であった。

明治36年広島県呉市生まれ、18歳で渡世人となる。その後、阪神方面を流浪、昭和19年呉に戻り、昭和21年に「土建業山村組」を立ち上げ、海掃事業を行い博徒組織も立ち上げる。

この頃から呉にて抗争事件の火種がくすぶり、飯干晃一氏が美能幸三氏の手記をベースに書かれた「仁義なき戦い」が始まる。

美能幸三氏は大正15年呉市生まれ、南方戦線より呉に復員、昭和22年旅の組員を射殺、山村辰雄氏に保釈金を積んでもらい出所、山村組の若衆となり、昭和24年反対勢力の組長暗殺を命じられたが失敗、自首し昭和34年迄服役。

この暗殺計画は再度他者により実行され、広島第一抗争の始まりといわれた。企業活動も順調で山村辰雄氏は呉の裏社会を牛耳る。

そのころ広島市では岡組が勢力を拡大していたが、昭和35年頃から岡組の跡目問題が噂され、岡氏は外部勢力の進出を嫌い、昭和37年跡目に山村氏を指名する。

かくして山村組は広島進出、総勢220人の山陽最大勢力の組織となる。

このころ山村氏のことを快く思っていなかった美能氏は、昭和38年美能組幹部が山村組系組員により射殺され第二次抗争の火蓋が切られ、昭和39年山村組を発展的に解消し、政治結社共政会を結成し組織固めを行う。

市民、新聞からの強い圧力もあり広島県警も本腰で動き始め、山村逮捕、昭和40年山村氏引退。

(2)

山村氏がその社会から引退後の昭和43年宮島競艇の施設会社大栄産業(株)の株式譲渡が9億8千万円で行われる。昭和29年会社設立時当初(当初から山村氏は役員)の資本金は3,000万円。14年間で株価はふくらんでいた。

日本長者番付の昭和43年度には山村辰雄5億479万(推定現在価値30億)大栄産業社長と記してある。私は日本のそのていの人でこれだけの正規所得で納税した者は他にはいないと思っている。

ちなみにその年の長者番付

- 1位 松下幸之助(松下電器産業会長)
- 2位 大塚武三郎(大塚製薬工場主)
- 3位 岡本 和子(山下太郎・娘)
- 4位 上原 正吉(大正製薬会長)

以上

## 米山奨学生挨拶



サエズ・アニー・アラナ さん

## 卓 話

### 「鯨と自然塩」

講師 おけい鯨 橋本 博 様



精製塩と自然塩は「もの」が違う

私は現在の職業に携わってから五十二年、自分のお店を構えてから三十八年になります。今は如何に自分らしい鯨を握るかということに生きがいを感じています。

塩は調理に欠かせず、鯨の味を左右するため、三十数年前から色々な塩を集めて(現在、二百数十種類)、研究しています。塩は調べれば調べるほど、一般に食塩として使われている精製塩のまずさ、恐ろしさが分かります。

日本は島国のため、塩がたくさんできるとお思いでしょうが、我が国には四季があり、また多雨多湿の気候によって塩作には適さず、第一次世界大戦後の物価高をきっかけに需要と供給の安定を図るため、明治三十八年専売法が出来ました。そして、昭和四十六年には塩田が廃止され、自然塩を食塩にすることも禁止されました。

日本は国内消費のうち80%を輸入に頼り、食塩としての消費は20%くらい、消費の四分の三は工業用として使

われています。ミネラルの入った食塩は工業用に向かないので、ミネラル分は不純物として取り除かれています。工業用としてはそれでいいのですが、食塩には適していません。

昭和四十六年以前は粗塩といわれた自然塩が残っていましたが、赤い蓋の容器に入った精製塩が食卓の上に置かれるころからなくなっていきました。その当時、精製塩の塩に疑問を持つ新聞記者の質問に、専売局の責任者は、精製塩にないミネラル群は他の食べ物から摂れば良いのではないかと答えています。

また、塩が「悪者」になってきたのもこの頃からで、しだいに減塩ブームになってゆき、塩が体に悪いといわれ現在にいたっています。(イオン交換膜法で塩化ナトリウム99%以上の精製塩を作っている十社近くの会社があります)

純度の高い精製塩は体にも食べ物にも良くはありません。これに対して、ミネラル群が豊富に含まれている自然塩は体に優しく、食べ物にも丸みが出て素晴らしい調味料としての作用があります。また、自然塩に含まれている必須ミネラルは私たち人間が生命維持をするためになくてはならない成分です。「悪者」扱いする風潮に憤りを感じます。

平成九年、一部改正、平成十三年に専売法がなくなり、自由に自然塩を手に入れることが出来るようになりました。自由化になったばかりでは、まだまだ私たちは知識が持てません。テレビなどで自然塩と称してニガリを加えた再製塩を売っている会社もありますが、私たちはいい塩と悪い塩を見極める目を養い、料理によって幾つかの塩を使い分けていく技術を身につけていくべきだと思います。

### 自然塩を使うと味はまろやか

では、私の店でのいろいろな自然塩の使い分けを紹介したいと思います。

すし飯は、酢と塩と砂糖を合わせますが、精製塩では味に角があり、自然塩を使うとまろやかになります。

魚の仕込みに自然塩を使うと魚特有の匂いの元となるトリメチルアミンが分解されますが、精製塩では分解されません。小魚類は立塩(海水より濃い食塩)で締めると塩角が立ちません。塩辛も自然塩を使うと生臭みが抜けて美味しくなります。

活きの良い魚は確かに美味しいと思いますが、それだけで良いのでしょうか。活きだけでは漁師町や魚河岸で食べれば美味しいし、技術がなくても良いのです。そうではなく、魚介類の癖や特徴を把握して持ち味を引き出し、創意工夫を鮓に込めてお客様にお出しすることが真の鮓職人ではないかと思えます。

以上、鮓職人としての経験から塩知識、自然塩の生かし方について述べてきましたが、私は鮓を醤油や塩以外にも、魚介類を生々しい状態ではない方法、たとえばポン酢、梅肉、白板昆布、七味、バルサミコ酢、ワインビネガー、魚醤の煮切りなどを使って鮓をお出ししています。

日本各地で塩作りがさかんになりましたが、例えば今塩田を作ろうとしても、地域的環境が悪く、ミネラル群が豊富な海は失われています。これは海だけの問題ではなく、地球全体の問題であり、いま日本では落葉樹森林の伐採、針葉樹の植林、ダムにより人工的な河川、田畑には化学肥料で栽培した形だけの農作物を作って、不毛な土地になりつつあり、これではミネラルが多く含んだ水が海に溶け込まなくなります。

私たちは自然環境の下で人間および生物が生命を維持していることを知り、この点に立ってもっと視野を広げ、環境について検証しなければならないと思います。

### 3 月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成29年 3 月 9 日(木)

於：ザ・トラディションゴルフクラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	久米 博明	97	16	81
2 位	盛田 豊一	83	5	78
3 位	小林 祥浩	105	22	83
B B	坂 茂	120	16	104

